

令和7年度 水産海洋技術検定 実施要項

1 検 定 名 水産海洋技術検定

2 趣 旨

各校の1年生が履修する「水産海洋基礎」について、その学習成果を確認するとともに、専門科目の学習に目標と展望を持たせ、資格取得への動機付けとする。

3 対 象 原則として、1年生とする。

4 検定範囲 科目「水産海洋基礎（新課程）」の教科書より出題

5 出題形式

必 修	合 計
第1章(10問)・第2章(20問)・第3章(10問)	40問

6 受 検 料 500円

※ 納入した検定料は返金しない。

7 検 定 日 令和8年1月～2月の間で、各校で指定

8 検定会場 各検定実施高等学校

9 検定時間 40分を限度とする。

10 受検申込

学校検定委員長は、検定申込書(様式1)及び受検者名簿一覧表(様式2)を作成し、令和7年10月10日(金)までに事務局にメールで送信する。

11 検定料の振り込み

受検生一人当たり500円を、本実施要項18のゆうちょ口座に、令和7年10月10日(金)までに振り込む。

12 受検票の交付

学校検定委員長は、受検票(様式3)に受検番号等を記入し交付する。受検番号は各学校の通し番号とする。

13 問題等の送付と保管

事務局は、試験実施日の5日前までに検定問題と模範解答を検定実施校の学校検定委員長宛にPDFファイルで送付する。各学校検定委員長及び学校代表者は、検定問題、模範解答入手後、受験人数分をコピーし厳重に保管し検定が厳正に実施されるように努める。

14 検定合格基準等

筆記試験は正答率70%(28問正解者)以上の得点を得たものを合格とする。

15 答案の審査と保管

各校内検定委員会は試験終了後、直ちに答案の審査に当たる。問題用紙及び解答用紙は回収し、1年間保管する。

16 結果報告（様式4～様式6）

各校で検定実施後、すみやかに検定実施校校長より事務局に結果を報告する。

学校検定委員長は、検定結果報告書（様式4、5）および認定証発行台帳（様式6）を作成し、令和8年2月27日（金）までに事務局にメールで送信する。

17 合否の認定・認定証の作成

海洋漁業部会長は、検定結果報告書（様式5）に基づき、合否の認定を行う。事務局は認定証（カード）、認定証発行台帳（写）を作成し、検定実施校に送付する。また、事務局は認定証到着前にマリンマイスター申請を行う学校に認定者リストを送付する。認定者リストの発行を希望する学校は検定申込書（様式1）にその旨を記載する。

18 合格の発表及び認定証（カード）等の交付

学校検定委員長は、合格発表を行うとともに合格者に認定証（カード）を交付する。

認定日は、令和8年2月27日とする。

19 検定料の処理

検定料は、下記宛に送金する。

ゆうちょ銀行→ゆうちょ銀行 【記号】11290 【口座番号】43115481 【名前】カイヨウギョギョウブカイ 他金融機関→ゆうちょ銀行 【店名】一二八（読み イチニハチ） 【店番】128 【預金種目】普通預金 【口座番号】4311548 【名前】カイヨウギョギョウブカイ

※振込手数料は各校でご負担くださいますようお願いいたします。

20 会計の監査

教科「水産」研究委員会（海洋漁業部会）は、全国水産高等学校長協会の監査を受ける。

21 検定に関する問い合わせ

検定実施等に際して疑義を生じた場合には、教科「水産」研究委員会（海洋漁業部会）部会長へ問い合わせるものとする。教科「水産」研究委員会（海洋漁業部会）は問題点について協議し、全国水産高等学校長協会の承認を得て回答する。

教科「水産」研究委員会（海洋漁業部会）

部会長 岩手県立宮古水産高等学校 校長 伊東 道夫

事務局 〒027-0024 岩手県立宮古市磯鶏3-9-1 担当者 福士 智哉

TEL 0193-62-1430 FAX 0193-64-5568

E-mail gyogyoubukai2024@gmail.com